

# 「遺言書の基礎知識」

## < 2. 遺言書に書けること >

### c. 未成年後見監督人の指定

#### ○遺言できること

遺言で未成年後見監督人を指定できます。

#### ○規定された法律

民法（第八百四十八条）

#### ○こんな方へお勧め

未成年後見人を指定したが、その者だけでは子の監護養育・財産管理・契約等の法律行為などがちゃんと行えないと心配な方。

#### ○補足

後見人の配偶者、直系血族及び兄弟姉妹は、後見監督人となることができない（民法第八百五十条）事に注意が必要です。